

# 共同募金にあたたかいご協力 ありがとうございます



今年度も10月1日より共同募金運動を実施しております。多くのご協力をいただき誠にありがとうございます。

お寄せいただいた寄付金は、様々な地域福祉活動の支援から大規模災害発生時の被害者支援活動等、支援を必要としている方を支える方々、団体の活動財源として大切に活用させていただきます。

また、12月1日より実施いたしました年末たすけあい運動でも、皆様よりご寄付をいただきました。

皆様のあたたかいお気持ちに深く感謝申し上げます。

今年は「映画プリキュアオールスターズF」と「赤い羽根共同募金」のコラボレーションクリアファイルを作成いたしました。

川崎市川崎区支会では、クリアファイル1枚につき300円以上の募金をお願いしております。(数量限定のため、予定枚数の配布が終了していた場合はご容赦ください。)

皆様のご協力をよろしくお願いたします。

※今年度の共同募金運動は令和6年3月31日まで期間を延長して実施しております。 ©2023 映画プリキュアオールスターズF 製作委員会

共同募金実績額 (令和5年11月9日現在)

募金種類	赤い羽根募金実績額	年末たすけあい募金実績額
戸別募金	3,908,748 円	1,776,533 円
法人募金	1,245,560 円	-
街頭募金	1,048,088 円	-
校内募金	0 円	-
職域募金	525,266 円	-
イベント募金	26,790 円	-
その他募金	50,680 円	-
合計	6,805,132 円	1,766,533 円

### クリアファイル



## 川崎区の役立つ福祉情報をお届け



第117号  
令和6年1月

### ●川崎区社会福祉協議会

発行  
川崎区社会福祉協議会  
川崎区富士見1-6-3読売川崎富士見ビル B-1 棟 6階  
電話 044-246-5500 FAX 044-211-8741  
Email kawasakiku@csww-kawasaki.or.jp  
川崎区社協ホームページ <https://www.kawasakiku-shakyo.jp/>

### ホームページ



〔発行人〕  
島田 潤二  
〔編集人〕  
編集委員会

### 目次

1. 福祉まつりの開催報告
2. 令和5年度街頭募金の報告
3. 地区社協トピックス
4. 川崎区内老人いこいの家案内
5. 終活支援事業について
6. 障害者福祉施設の活動ご紹介
7. 子どもの食糧支援
8. 共同募金運動・賛助会のお礼ご報告  
福祉用具リサイクル

紙面に関するお問合せはこちらまで

# 令和5年度川崎区社協福祉まつり を開催しました！

令和5年11月18日(土)川崎市教育文化会館にて、令和5年度「川崎区社協福祉まつり」を4年ぶりに開催し、約1,000名の方にご来場いただきました。

社会福祉大会では地域福祉活動に貢献された方への表彰状・感謝状の贈呈が行われました。また、かわさきマルシェ(福祉作業所の自主製品販売・社会貢献企業の出店)やふれあい横丁(区内の福祉活動紹介・体験)などお馴染みの催しの他、今年度から始まった新企画にも多くの方が参加していただきました。

区社協のキャラクターであるウェーブくんが描か

れたエコバッグのぬり絵コーナーでは皆さんが思い思いの色を塗り、世界に一つだけのオリジナルエコバッグを完成させていました。縁日コーナーでは大人も童心に帰って遊ぶ姿や、お子さんが「たくさんとれた!」と嬉しそうにはしゃいでいる姿が見られました。

来場者だけでなく、参加団体同士の交流もできたとお声もいただき、川崎区の皆さんの繋がりの場となりました。

26の参加団体、6社の協賛企業、約70名の係員・ボランティアの皆様のご協力で開催することができました。ご協力いただきありがとうございました。



縁日コーナーの様子



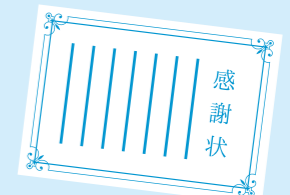
エコバッグのぬり絵コーナーの様子

### 地域福祉実践賞受賞

- (敬称略)
- |                       |
|-----------------------|
| NPO法人川崎市視覚障害者福祉協会川崎支部 |
| 梅津 好 中央第一地区社協         |
| 小嶋 功 中央第二地区社協         |
| 白田 まさえ 渡田地区社協         |
| 田中 史子 大師第一地区社協        |
| 須山 淑子 大師第二地区社協        |
| 荒金 芳弘 大師第三地区社協        |
| 木村 富江 大師第四地区社協        |
| 山口 良春 田島地区社協          |
| 武藤 カツ子 小田地区社協         |

### 感謝状贈呈

- (敬称略)
- |                        |
|------------------------|
| 大本山 川崎大師 平間寺           |
| セレス川崎農業協同組合            |
| 川崎国際生田緑地ゴルフ場           |
| パークホームズ川崎大師<br>表参道管理組合 |



## 令和5年度賛助会費募集結果のご報告

今年度も社会福祉協議会が行う事業や福祉活動に対し、多くの区民の皆様からご協力・ご賛同いただき、深く感謝申し上げます。

令和5年11月4日現在、ご協力いただいた賛助会費の金額は **5,111,000円** となっております。

皆様からお寄せいただきました賛助会費の8割は地区社会福祉協議会の活動(高齢者サロン、子ども食堂、ポッチャ大会等)を通じて、地域の福祉を支えるための貴重な財源となっております。

また、2割は本会の活動(災害ボランティアセンターの広報啓発、広報紙「ウェーブ」の発行、車いす等

福祉用具の貸出、川崎区福祉大会等)に活用させていただいており、地域の皆様の暮らしを支える取り組みを実現するために役立たせていただいております。



チャレボラ2023写真洗浄の様子



## 譲ります・譲ってください 福祉用具リサイクル事業

川崎区内にお住まいの方を対象に、車いす、シルバーカー(手押し車)、介護用ベッド、歩行器等の福祉用具を譲りたい方と譲って欲しい方との間で無料でご紹介をしています。

現在譲りたい方から、浴室用いす1台、ベッドテーブル1台、杖1つ、シルバーカー1台の登録があります。



シルバーカー



杖

本会ホームページに掲載する福祉用具を募集しています。福祉用具を譲りたい、譲って欲しい方は川崎区社会福祉協議会までご連絡ください。

※リサイクルできるものは、安全かつ衛生上問題なく、修理を必要としないものに限りです。



# 赤い羽根共同募金 街頭募金運動を行いました!



10月1日から15日の間で、地域の皆様のお力添えのもと、街頭募金を実施いたしました。昨年は新型コロナウイルスの影響で期間を縮小して行いましたが、今年度はコロナ禍以前と同様に活動を行い、ボランティアの呼びかけにより、共同募金運動の訪れを感じさせる活動となりました。

## 令和5年度実績 1,048,088円



川崎駅前での激励の様子



ルフロン前  
(中央第1地区社会福祉協議会)



川崎駅中央通路前  
(渡田地区社会福祉協議会)



イトーヨーカドー川崎町店  
(大師第1地区社会福祉協議会)



京急小島新田駅  
(大師第3地区社会福祉協議会)

10月1日の運動のスタートの際には、区内各所で募金活動をしてくださっているボランティアへの「激励」が行われました。川崎駅周辺では、川崎フロンターレマスコットキャラクターのフロン太も一緒に活動場所を回りながら、地域の方々に募金の協力をお願いしました。

10月に入っても残暑の厳しい時期でしたが、ボランティアの方が道行く人々にはつらつと声掛けをし、その声掛けに呼応するように、小さいお子さんからお年寄りまでたくさんの方から募金にご協力していただきました。

駅の周辺を歩くと、赤い羽根を身に着けた方々がたくさんいらっしゃり、そのお心遣いが形となり町中に広がっていることを実感した街頭募金運動でした。

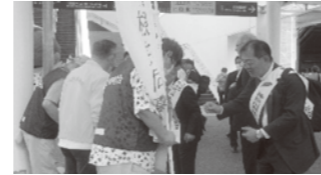
共同募金運動は「町の人々のやさしい気持ち」を集める活動であり、皆様のお住まいのすぐ近くの地域の中で、さまざまな福祉活動に役立てられています。地域の支え合いの輪に今後も多くの皆さんに加わっていただけるよう活動を続けてまいりますので、よろしくお願いいたします。

街頭募金活動にご協力いただきました川崎区内10地区社会福祉協議会、障害者作業所連絡会、ガールスカウト神奈川第14団の方々、誠にありがとうございました。

お一人お一人のお気持ちが大きな力になります。あたたかいご支援をいただき、誠にありがとうございます。



イトーヨーカドー川崎店  
(田島地区社会福祉協議会)



川崎駅北口  
(中央第2地区社会福祉協議会)



川崎駅東口広場  
(大島地区社会福祉協議会)



アゼリア東広場  
(大師第2地区社会福祉協議会)



島忠ホームズ川崎大師店  
(大師第4地区社会福祉協議会)



ライフ京町店  
(小田地区社会福祉協議会)

## 地区社協トピックス

### 田島地区社会福祉協議会

令和5年10月22日(日)、福祉の集いが4年ぶりに大島小学校にて開催されました。

晴天にも恵まれ800名ほどの方に来場していただきました。焼きそば、フランクフルト、パン、綿あめ等の屋台や健康相談、スタンプラリー等、たくさんの出店がありました。

ステージでは、太鼓、婦人部による踊り、学生によるヒーローショー、バンドや吹奏楽団による演奏で福祉の集いを盛り上げてくれました。

このほかにも、ポッチャ、ペタンク、スタンプラリー、元気体操があり、健康的に1日を過ごせるプログラムもご用意しました。

令和6年も地域のみなさんと触れ合っていくイベント・行事を企画していきますので、どうぞよろしくお願いいたします。



島田会長挨拶



東鋼姫鼓



ヒーローショー



のんべーずによるバンド演奏



JFE吹奏楽団による演奏

### 小田地区社会福祉協議会

#### 5年の思いが実った「あいさつ運動」

小田地区社協では、平成30年度に開催された地域福祉懇談会にて、積極的に「あいさつ」をする地域づくりを目標に掲げました。

令和元年には、浅田小学校と連携し、子どもたちにあいさつ運動のキャラクターを考えてもらい、啓発運動を行いました。しかし、地域全体に活動を広げていこうと取り組みの方法を模索していた矢先、新型コロナウイルスの影響により、活動ができない時間が長く続きました。一方、その間は地域のつながりも育みづらく、より一層「あいさつ」による地域のつながりを再構築していくことの重要性を感じた時期でもありました。

令和4年度より、活動の再開に向け、あいさつの声だけではなく、視覚的にも取組を知り・参加してもらえるよう、のぼりや腕章などを作

成しました。そして、令和5年度の秋の交通安全運動と併せて、地区内8エリアであいさつ運動を実施しました。照れくさそうにあいさつを返してくれる子どもたちの様子がとても微笑ましかったです。また、小田小学校の正門で実施していた際には、子どもたちが自主的に活動に参加し、活動を一緒に盛り上げてくれました。

これからも地域全体で「あいさつ」を大事にしていることを発信し続けながら、地域の誰もが気軽にあいさつをしあい、お互いを思いやり、大切にできる町づくりに励んでいきたいと思ひます。



# 川崎区内老人いこいの家のご案内

川崎区には9館の老人いこいの家（通称：いこいの家）があり、川崎市内在住の60歳以上の方々にご利用いただいております。10名以上であれば「団体」で利用することも可能です。  
 新たにご利用を考えている方、ご興味のある方は、各いこいの家にご遠慮なくお尋ねください。

## 講座・行事など、各いこいの家の様子を紹介します



大師いこいの家「元気アップ体操」  
☎ 277-7979



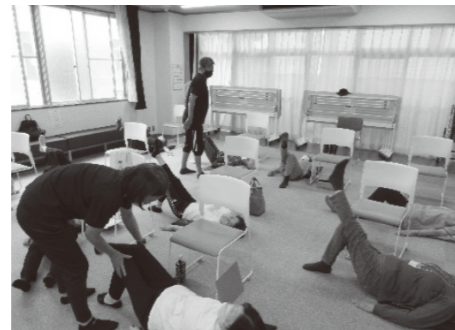
小田いこいの家「レクダンス」  
☎ 344-3387



藤崎いこいの家「手作り小物教室」  
☎ 222-7773



田島いこいの家「三角巾講座」  
☎ 366-2811



大島いこいの家「健康キャラバン」  
☎ 233-8867



桜本いこいの家「折り紙教室」  
☎ 277-5125



京町いこいの家「作品展」  
☎ 344-0184



渡田いこいの家「笑いヨガ」  
☎ 366-4075



殿町いこいの家「ボッチャ」  
☎ 287-9108

## 多種多様な講座や活動を開催しています

いこいの家では、教養の向上、心身の健康増進などを図るために、単年度の各種講座を開催しております。  
 毎年4月に向け、新規参加者の募集もございますので、各いこいの家にお申込み下さい。  
 作品展・交流会、教養講座、介護予防講座、世代間交流事業（こども文化センター、保育園、幼稚園、小学校等との交流）、団塊の世代向け講座（救急救命講座）、健康の日（毎週1回健康チェック）  
 ※教養講座など、例年2月からの申し込み開始を予定しておりますが、開催の詳細及びお申込み時期につきましては、各いこいの家にお問い合わせ下さい。

川崎市社協  
事業紹介

# 終活支援事業

終活事業  
ホームページ



## — 終活事業とは —

川崎市内在住で葬儀・埋葬等を行える親族がいない高齢者の方等に対し、本会との契約により生前の定期確認、逝去後の葬儀・埋葬、各種届出等の死後事務、遺言書に基づく遺言執行等を含めた終活支援を行うことで、人生の最後を安心して過ごせるよう支援する事業です。

### 利用条件は？

- |                         |                          |
|-------------------------|--------------------------|
| ① 川崎市内在住で原則65歳以上であること   | ⑥ 公正証書遺言により遺言執行者を指定できること |
| ② 葬儀や埋葬を行える親族がいないこと     | ※ 作成を支援する弁護士や司法書士を紹介できます |
| ③ 生活保護を受けていないこと         | ※ 公正証書遺言の作成には費用が必要です     |
| ④ 葬儀・埋葬に必要な預託金を納められること  | ⑦ 親族間の相続等について紛争がないこと     |
| ⑤ 入会金、年会費、事務管理費を納められること | ⑧ 契約能力があること              |

### 利用料金は？

- 入会金 20,000円  
※ 介護保険料段階第3段階以下の方は半額
- 年会費 9,600円 (800円/月)  
※ 年度途中に加入の場合は月割計算
- 預託金 300,000円以上必要  
※ 葬儀・埋葬の費用として
- 事務管理費 預託金の10%  
※ 有償で提供するサービスがあります  
※ 預託金以外は別途消費税が必要です

### サービス内容は？

定期訪問等のサービス	月に1回の電話、6ヶ月に1回の訪問による見守りを実施します。
希望に基づいて有償で提供するサービス	通院・入退院の付添や、預貯金通帳、実印、各種権利書などの書類を預かります。
逝去後のサービス	預託金を使って生前の希望に沿った葬儀・埋葬を実施し、区役所等への各種届出を実施します。

### ポイント



終活の目的は「充実した高齢期を楽しみ、最期まで自分の望む人生を送ること」。多くの地域資源を持つ社協なら、高齢期の暮らしをトータルでご提案でき、地域活動への参加「仲間づくり」といった行動も含め、幅広くサポートさせていただきます。

## エンディングノートを書いてみよう



エンディングノートは、これまでの人生の思い出を振り返るとともに、自分の意思を伝えることが困難になったりしても困らないよう、医療、介護、葬儀などの希望や、大事な人への感謝のメッセージなどをあらかじめ書き留めておくものです。

配布場所  
社協事務所  
市・区役所  
市民館など

### 問合せ先

川崎市社会  
福祉協議会  
終活支援担当  
044-739-8727

第1回

# ウェブくんが行く 身近な地域の障がい者施設・団体



川崎区内の障がい者施設・団体のご紹介をしていくこちらのコーナー！今回から新しく始まります。どのような活動をされているのか、地域の皆様にご紹介いただく機会になれば幸いです。

記念すべき第1回目は手作り工房ウィンドウです！

## 手作り工房ウィンドウについて



理事長の北島さんがデイサービスでの経験を元に、もっと自分たちで何かをしたいと志して立ち上げた障がい者作業所です。

- 代表：北島 総美
- 設立：平成8年4月1日障がい者作業所として開所  
※平成19年にNPOを取得
- 利用者：7名（男性：2名、女性5名）  
主に身体障がい者の方や知的障がい者の方が活動しています。
- 職員（パート）：4名

## 活動内容

### ・手作り製品の製作・販売

巾着袋、マット、ポーチ、他多数の製品を地域の方からご寄付いただいたタオルケットやシーツ等を利用して製作しています。

カラフルな布地、色合いで作られる製品は幅広い世代の方にお使いいただけること間違いなしです。

### ・軽作業（箱詰め、書類の袋詰め等）

その日に引き受けている仕事内容に応じて利用者の方の身体状態にあった作業を行っています。

区内小学校でのポッチャ体験などにも協力しています。



布を編み込んだマットの裁断



布花への綿詰め作業

## 染色の様子を見学させていただきました！



①鹿の毛を使用した筆で布に染料を塗り込む



②何の柄が完成したんだろう？



③型紙を外すと綺麗な柄が出現！



④太さの異なる筆で繊細なタッチも可能です！

## 北島さんに伺いました！

**Q. ウィンドウでの活動を行ううえで大切にしていることはありますか？**

**A. コミュニケーションを取ることです。**

会話を大事に心掛けながら、和気あいあいとした雰囲気の中で作業をしています。障がいを持っていないと分からないこともあり、利用者の方々にとっても良い交流の場となっているのではないかと感じます。

## \* お願い \*

ご使用済の綿シーツ（特に白）・タオルケット・バスタオルがありましたらウィンドウにお持ちください！（郵送でも可能です）



取材先 手作り工房ウィンドウ

所在地：川崎区池上新町2-8-5コーポキド1階  
Tel/Fax：044-277-3113

▶▶▶ 次回は地域活動支援センター 系ぐるま

# 子どもの食糧支援 食糧でつなぐか輪さき区



お問い合わせ  
川崎市川崎区社会福祉協議会  
TEL:044-246-5500



川崎区社会福祉協議会では、令和5年度も引き続き、たじま家庭支援センターやふれあい館、行政などの関係機関と連携し、食事をとれているかが気がかりなご家庭のお子さん等に対して、食糧の支援を行っています。

本取り組みは、多くの地域住民の方々、社会福祉法人施設、企業からの食糧の寄付に支えられています。最近では、ご自宅で眠っている食糧をお持ち寄りいただく方も増えており、フードロスやSDGsの取り組みとして、協力の輪が広がってきています。

また、10月末に開催されたかわさき区子育てフェスタや本会の福祉まつり等のイベントを通じて、食糧の回収BOXの設置を始めました。会場に食糧をお持ちいただいた方々、誠にありがとうございました。今後も各種イベント等にて回収や取り組みのPRを行っていききたいと思います。

なお、いただいた食糧は、食を通じた子どもたちとの出会い・交流の場として各地区で実施されている「みんなのごはん」や「おにぎりキャラバン」、「子ども食堂」等で活用しています。



食糧寄付の様子

## 引き続き食糧ご支援をお願いいたします

\*いただくと嬉しい物\*

- 賞味期限が1ヶ月半以上ある
- 精米、レトルトご飯
- レトルト食品(カレー・牛丼・中華丼・親子丼)
- 麺類(ラーメン・カップ麺・そうめん・そば等)
- スープ(お味噌汁・コンソープ等)
- 缶詰(ツナ・さば・フルーツ・おでん缶等)
- 離乳食、粉ミルク
- お菓子
- 調味料



## おにぎりキャラバンを実施しました

11月、大師地区子ども育成支援協議会と連携し、大師地区で初めて「おにぎりキャラバン」を実施しました。当日は多くのお子さんが参加し、地域の方々に教わりながら、お米のたき方・おにぎりの握り方を学びました。

嬉しそうにおにぎりを頬張る子どもたちの姿に、地域の方々も微笑ましく見守っていました。

中には8個食べた子どももいて、「自分で作る楽しさ、美味しさ」を感じてもらい、「自分でできた」という達成感が子どもたちの自信につながればと願っています。

これからも食糧を通じて子どもたちと地域の方々のつながる場を広げていければと思います。



おにぎりキャラバンの様子

## 活動内容

おにぎりキャラバンの際に一緒に子どもたちを温かく見守りませんか。具体的には…

- ・お米のたき方を教える
- ・おにぎりの握り方を教える
- ・事前準備 など

おにぎりキャラバン隊のメンバーを募集しています。



食糧のご寄付をいただける方・団体については、下記までご連絡ください。

川崎市川崎区社会福祉協議会 044-246-5500 / kawasakiku@csww-kawasaki.or.jp